

NEWS RELEASE

2023年5月31日

株式会社ファミリーマート
株式会社ゲート・ワン
株式会社データ・ワン

報道関係各位

店頭販促ツールと店頭サイネージの連動で商品訴求力を最大化 FamilyMartVision × ファミリーマート売場連動企画

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介 以下、ファミリーマート）、株式会社ゲート・ワン（住所：東京都港区、代表取締役社長 CEO：藏田一郎 以下ゲート・ワン）、株式会社データ・ワン（住所：東京都千代田区、代表取締役社長：太田英利 以下、データ・ワン）は、共同でファミリーマート店頭の販促施策に店内デジタルサイネージ「FamilyMartVision」を連動させた、「売場連動企画」の第一弾として、コカ・コーラ社の「ジョージア」ブランドの店頭プロモーションを2023年3月21日～4月3日の期間で実施しました。

検証の結果、デジタルサイネージ設置店は、未設置に比べ10%以上売上が伸びるなど、販売数量、カテゴリ売上、ブランド認知の獲得へ十分な効果が得られ、売場とデジタルサイネージを連動することで、より効果的に商品訴求力を高めることが実証されたことをお知らせいたします。



◆背景

次々と生み出されるスマートフォンアプリ、SNS、デジタルサービスによって消費者のタッチポイントが多様になっていくなか、リアル接点となる店頭の重要性はますます高まっています。

これまでさまざまなプロモーションに合わせて全国約3,000店舗に設置された国内最大級のデジタルサイネージメディア「FamilyMartVision」を活用し、店頭における商品訴求力の強化につなげてまいりましたが、2022年8月にゲート・ワンが実施した消費者調査では、FamilyMartVisionに期待する事として、おすすめ商品、注目商品といった商品選択の参考になる情報が見たいという声が多く聞かれました。

また、活用タイミングだけでなく店頭全体とも連動させることでさらに商品訴求力を強化したいというニーズが多くのファミリーマート店舗関係者、及びメーカーから寄せられていました。本企画を通じて、ファミリーマートに来店されるお客さまにとって注目商品を見つけやすく選びやすい、より楽しく発見のあるお買物体験の提供に貢献していただくだけでなく、店頭における商品訴求力と店舗の売上効果を最大化することを目指し、本企画を実施する運びとなりました。

◆本企画概要

本企画では、ファミリーマート、ゲート・ワン、データ・ワンが一体となって店頭施策のプランニングを実施し、店頭販促ツールの開発、全国店舗の売り場展開、FamilyMartVision の放映、クリエイティブ開発まで、デジタルサインージュと売場の連動に向けてトータルサポートを実施致しました。

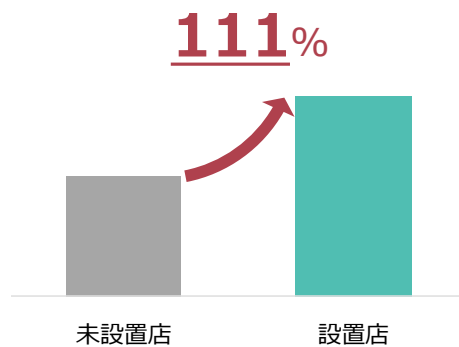
店頭施策のプランニングにおいては、ファミリーマートの実施するプロモーションとの相乗効果や、店頭プロモーション過多による効果の低減等にも考慮しながら、効果を最大化できる施策内容やタイミングの策定を実施しました。店頭販促ツールは FamilyMartVision 設置店舗だけではなく、未設置店舗においても活用を促進いただきました。

また、ファミリーマートのデジタル顧客基盤であるファミペイを活用し、広告接触者に対するファミペイアンケート調査や POS データを用いた購買効果検証を行うことで、広告効果の測定・可視化を行いました。

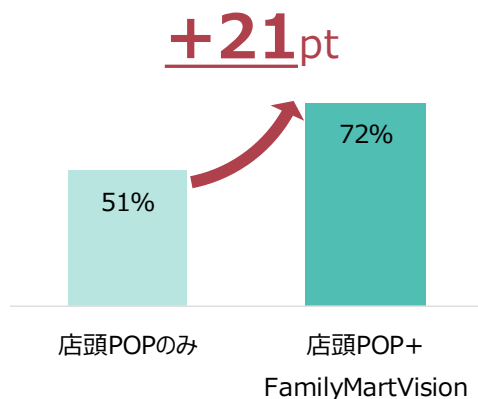
◆本企画の検証結果

「ジョージア」の店頭プロモーションを実施した期間中、ファミリーマート全店のコーヒーカテゴリー全体は前年同期比 117%、ファミリーマートで取扱う「ジョージア」3 商品合計の販売目標に対する達成率は 139%と、前年同期実績及び目標を大きく上回る販売実績となりました。

さらに、FamilyMartVision 設置店舗と未設置店舗の比較では、設置店舗は未設置店舗の 111%という、高い販売実績を残しました。



また、ファミペイアンケート調査において、ブランドリニューアルした「ジョージア」の認知度は、店頭 POP のみを経由した認知率に対し、店頭 POP + FamilyMartVision 経由での認知度が 21 ポイント高いという結果となりました。アンケート調査結果からは、従来の店頭プロモーションに FamilyMartVision が加わることにより、「ジョージア」のブランドリニューアルをより多くのお客さまに伝えられていることがわかりました。



※ファミペイアンケート 調査期間 2023 年 4 月 7 日～13 日
リニューアルしたジョージア ザ シリーズの認知において
「知っている、購入したことがある」+「知っている」の回答率

ファミリーマートは、現在約 3,000 店に設置されているデジタルサイネージを 2023 年中に約 10,000 店に拡大予定です。

今後も、デジタルサイネージと売場連動の対象商品カテゴリーを拡大していくとともに、ファミリーマートのアプリ「ファミペイ」や外部の媒体を活用したターゲティング広告なども含めた企画・施策を実行し、来店されるお客さまへ今までにない店舗体験の提供を目指します。

以上

※ジョージアはザ コカ・コーラカンパニーの登録商標です

<参考情報>

◆株式会社ファミリーマート 概要

会社名：株式会社ファミリーマート

代表者：代表取締役社長 細見 研介

所在地：東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号

設立日：1981 年 9 月 1 日

事業内容：フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業

店舗数：国内 16,526 店、海外 7,995 店、合計 24,521 店（2023 年 4 月末現在）

ホームページ：<https://www.family.co.jp/>



◆FamilyMartVision とは



全国 47 都道府県にあるファミリーマートには、毎日 1,500 万人以上のお客さまが訪れます。株式会社ゲート・ワンは、このお客さまとの接点を持つファミリーマート店舗をメディアと捉え、全国のファミリーマート店内に設置される大画面のデジタルサイネージ「FamilyMartVision」から、旬なエンタメ情報や、アート、ニュース、地域情報等、来店されるお客さまへ、様々な魅力あふれる映像コンテンツを配信しています。加えて、エリア別や時間帯別のターゲティング配信や、サイネージの視認率や店頭での購買などの広告効果の可視化、株式会社データ・ワンの持つ購買データを活用したデジタル広告サービスとの連携をすることで、より高度な広告サービスを整備し、広告主となる企業へ新たな付加価値を提供してまいります。

◆株式会社ゲート・ワン 概要

会社名：株式会社ゲート・ワン

代表者：代表取締役社長 CEO 藏田 一郎

所在地：東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号

資本金：990 百万円（資本準備金 495 百万円を含む）

設立：2021 年 9 月 24 日

事業内容：デジタルサイネージへのコンテンツ配信を行うメディア事業

ホームページ：<https://gate-one.co.jp>



◆株式会社データ・ワン 概要

会社名：株式会社データ・ワン

代表者：代表取締役社長 太田 英利

所在地：東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 17 階

資本金：990 百万円（資本準備金 495 百万円を含む）

設立：2020 年 10 月 27 日

事業内容：小売事業者が保有するデータを活用したデジタル広告配信事業ならびに広告代理店事業

出資比率：株式会社アイエピー（伊藤忠商事株式会社 55%、株式会社ファミリーマート 45%）：55%、

株式会社 NTT ドコモ：40%、株式会社サイバーエージェント：5%

ホームページ：<https://data-one.co.jp>

